



Photograph 2月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／石川忠雄さん・深良用水



林間を流れる深良用水

山中の林間を流れる深良用水の清流です。^{すいどう}隧道の穴口から400 mほど下流で撮影しました。厳冬にもかかわらず豊かな水量をたたえています。落葉樹やこけむした岩々の間を、いのちの水が流れていきます。世界かんがい施設遺産の美しい景観のひとつです。



福豆をキャッチ

2月3日

佐野原神社で節分祭豆まきが行われました。地域の方々や東地区の保育園・幼稚園・小学校の児童らが集まりました。特設の舞台から「鬼は〜外〜!」という掛け声とともに豆がまかれると、一斉に手を伸ばし、押し合いへし合い福豆をつかみ取りました。



英語で自分の思いを

2月4日

英語スピーチコンテストが、生涯学習センターで行われました。最優秀賞は、不二聖心女子学院中学校の山本和奈^{わかな}さん。市内の中学校17人の中から選ばれました。山本さんは、身振り手振りを交えながら、日本文化と日本食について話しました。



SNSを使って集客力アップを

2月9日

毎週金曜日に市役所で中小企業相談（Suso-biz）を行っている金子綾さんが講師を務め、SNS活用セミナーを開催しました。講義やグループワークを通じて、SNSを活用した集客力のアップについて学びました。



「宗祇さん」創刊

2月13日

宗祇法師の会の代表4人が市役所を訪れ、高村市長に会報誌「宗祇さん」の創刊号を手渡しました。同誌には宗祇法師を偲ぶ会や史跡探訪、小・中学生の連句会などの活動が掲載され、オンリーワンである宗祇終焉の地の魅力が分かりやすく紹介されています。



小・中学生108人を表彰

2月14日

鈴木図書館書き初め展、児童生徒美術展・アイデア展合同表彰式が生涯学習センターで行われました。合計108人の小・中学生の優秀作品を表彰しました。各校の代表者が市長や議長、教育長から表彰状を受け取りました。



油を再利用してエコ生活

2月18日

廃油石けんとキャンドルづくりが南児童館で開催され、小学生8人が参加しました。ペットボトルに使用済み天ぷら油と水、オルソケイ酸ナトリウムを入れて思いきりシェイク。石けんを作りました。天ぷら油とクレヨンなどでろうそくも作りました。



ペコちゃんとおともだち協定

2月19日

すそのんお誕生会のイベントのひとつとして、市内に富士裾野工場がある不二家のペコちゃんすそのんが、おともだち協定を結びました。今後、一緒にイベントに出演したり地域の情報を発信したりしながら、子どもたちに笑顔を届ける活動に取り組めます。



須山出身の渡邊社長が毎日経済人賞

2月24日

須山出身で第一生命ホールディングス株式会社の渡邊光一郎社長が第37回毎日経済人賞を受賞しました。同賞は、国民生活の発展に貢献した経済人に贈られる名誉ある賞です。「経営は駅伝のようなもの」と語る渡邊社長。4月から同社の会長に就任する予定です。